

SHARE HORSE ISLAND



Living with Horse
in AWAJI

馬との撮影について

■ TOPIX

- ・ About
- ・ シェアホースの馬の紹介
- ・ 撮影実績
- ・ 馬という動物 & 撮影の環境について
- ・ 事前に知りたいこと

2021.5.

担当 山下

090-5136-7709

■ About

SHARE HORSE ISLANDは2017年に淡路島で発足した2頭の保護した馬たちが暮らす小さな小さな牧場です。

「くらしに馬を」というコンセプトを掲げ、競馬や乗馬に限らない馬とのひとときを、楽しさや心地よさとともに「馬とすごす&馬とはたらく」といったあまり他の牧場にはない多様な切り口と魅力でわかちあっています。

強運とストーリーをもってやってきた馬たちとの癒やしのひとときをお楽しみくださいませ。



WEBサイト share-horse.com

※ 2021年6月下旬リニューアル予定

動物取扱業 展示 兵動 第1745455号 責任者 山下 勉



■シェアホースの馬紹介 1

風月

2012年6月3日 青森県生まれ 牝馬♀ 農耕馬（元寒立馬）

体重約700kg弱 性格はおおらかで人なつこく安定感があります。

ソリや馬耕などの仕事をこなす「はたらく馬」として活躍しています。

初心者の方や撮影におすすめです。

2歳の頃に食肉用のせりにつけられた所有志に救われ、

とある農業高校の馬術部で飼われていたが事情により居場所がなくなり、

2016年シェアホースアイランドにやってくる。





■ シェアホースの馬紹介 2

アネロワ

2014年3月27日 北海道生まれ 牝馬♀

元JRA競走馬のサラブレッド 父はアドマイヤームーン

体重約400kg弱 性格はナイーブで、慣れないうちは

噛むことがあります、関係性ができるととても甘えてきます。

乗馬は中級者以上におすすめです。

2018年淡路島の競走馬トレーニングセンターで出会い、

間もなく登録抹消となり（JRA戦績6戦0勝）、

シェアホースアイランドにやってくる。



■ 撮影実績

1. 撮影会 コスプレサークル

2019年9月 風月 @シェアホースアイランド敷地内

2018年9月 風月 @シェアホースアイランド敷地内

2017年9月 風月 @シェアホースアイランド敷地内



2. 仏教系メディア「他力本願.net」

2020年8月 アネロワ @シェアホースアイランド敷地内

尼僧酒場 「馬を通して役割を考える」

[https://tarikihongwan.net/category3/archives/15375.html/?](https://tarikihongwan.net/category3/archives/15375.html/?fbclid=IwAR0sBeXN6snuUneKYcc6P99nxzcOepremeqKOGmiBzpqArCYZw11HSTZzHM)

[fbclid=IwAR0sBeXN6snuUneKYcc6P99nxzcOepremeqKOGmiBzpqArCYZw11HSTZzHM](https://tarikihongwan.net/category3/archives/15375.html/?fbclid=IwAR0sBeXN6snuUneKYcc6P99nxzcOepremeqKOGmiBzpqArCYZw11HSTZzHM)





■馬という動物 & 撮影の環境について

馬という動物はご存知のとおり草食動物です。

性格は個性差がありますが、とても繊細で臆病な生き物です。

ビニール袋が風に飛ばされてきたり、大きな物音がするだけで飛び跳ねたりします。

普段みかけないものをみるとちょっとしたものであっても「物見」といって興奮状態に陥る場合があります。

また言葉が通じない為、時に思い通りにならないこともあります。

糞尿は所構わずするものとしてご理解下さい。（尻尾をあげるなどでタイミングの予測は可能）

体重は軽種のサラブレッドは400kg～500kg、重種の農耕馬は600kg～1tになります。

力は圧倒的に人間より強く、扱いを一步間違えると大きな事故につながることもあります。

撮影の際には細心の注意を払ってご協力頂ますようお願い申し上げます。

撮影の環境については、まず第一に風があまり強くない日が望ましいです。

また繊細な馬であれば、スタッフが大人数ですとそれだけで落ち着かなくなる場合があります。

人が集まる状況はなるべく避けられると有り難いです。

またレフ板や長いマイクなどの機材を向けることや、

至近距離でじっと視線を送ることも馬によってはプレッシャーを感じる場合があります。

■事前に確認しておきたいこと

- ・撮影チームは何名体制か（馬の近くに集まるのは何人程度か）
- ・撮影の時間はどれくらいの長さか
（事前にシュミレーションや馬とふれあい、人も馬もお互いに慣れる時間や休憩をとる余裕があるか）

■お薦め

※ 被写体の方や撮影チームが馬に不慣れな場合は、風月での撮影が安全でお薦めです。

※ アネロワでの撮影を希望される場合は、シェアホースアイランドの敷地内での撮影がお薦めです。

